

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日
東

上場会社名 株式会社 Genki Global Dining Concepts 上場取引所
コード番号 9828 URL <https://www.genki-gdc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 藤尾 益造
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 上野山 素雄 (TEL) 03-6824-9200
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月18日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	総販売額		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	131,820	10.0	67,472	9.1	6,792	38.1	6,941	36.6	4,960	52.1
2024年3月期	119,786	12.8	61,838	13.2	4,917	183.2	5,081	188.8	3,262	222.0

(注) 包括利益 2025年3月期 4,932百万円(41.0%) 2024年3月期 3,498百万円(209.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	280.95	—	32.4	20.5	10.1
2024年3月期	184.76	—	27.4	16.0	8.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

※ 総販売額は、売上高からフランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入を除き、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の店舗売上高を合算したものであります。

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	34,814	17,060	49.0	966.17
2024年3月期	32,774	13,536	41.3	766.66

(参考) 自己資本 2025年3月期 17,060百万円 2024年3月期 13,536百万円

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	6,787	△1,772	△3,585	11,952
2024年3月期	6,216	△906	△2,599	10,547

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	20.00	—	50.00	—	1,059	32.5	8.9
2025年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00	1,236	24.9	8.1
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		25.8	

※ 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり配当金について、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載し、また、年間配当合計は「—」と記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	72,300	7.2	7,000	3.1	7,200	3.7	4,800	△3.2	271.83

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	17,765,816株	2024年3月期	17,765,816株
② 期末自己株式数	2025年3月期	107,621株	2024年3月期	108,891株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	17,657,812株	2024年3月期	17,656,311株

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	62,129	9.9	6,600	42.9	6,722	41.5	4,830	56.6
2024年3月期	56,514	13.6	4,620	213.1	4,750	218.9	3,085	303.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	273.56	—
2024年3月期	174.74	—

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	30,562	15,028	49.2	851.10
2024年3月期	28,791	11,605	40.3	657.28

(参考) 自己資本 2025年3月期 15,028百万円 2024年3月期 11,605百万円

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額について、従来、千円単位で掲載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位をもって掲載することに変更しました。

なお、比較を容易にするために、前連結会計年度についても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化に加え、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復の動きがみられました。一方、先行きにつきましては、米国の政策動向や継続的な物価上昇の影響に加え、急激な為替相場の変動などのリスク要因が多く、国内、海外経済ともに依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は2024年11月に、新たに「GENKI VISION 2030 中期経営計画（2024年度～2027年度）」を策定いたしました。外部評価が高い商品力と、良化した財務状況を背景とした積極投資を軸に「新たな成長ステージ」として、グローバル市場及び国内市場の双方において戦略的な事業展開を実施してまいります。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高674億7千2百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益67億9千2百万円（前年同期比38.1%増）、経常利益69億4千1百万円（前年同期比36.6%増）となりました。また、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、5億8千4百万円の法人税等調整額が減少したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、49億6千万円（前年同期比52.1%増）となり、売上高、各利益ともに過去最高を更新いたしました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。なお、当連結会計年度より「海外事業」としていたセグメント名称を「グローバル事業」に変更しております。当該名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(国内事業)

国内事業につきましては、全国向けテレビ番組で数多く紹介されたことにより、ブランドの認知度向上及び来店客数が増加したことに加えて、高品質かつ高付加価値商品の訴求及び販売価格の適正化を行ったことで、客単価の増加に繋がりました。

店舗展開につきましては、新業態として、鰻専門店を中心とした複数店舗を出店いたしました。また、既存の「魚べい」ブランドからリブランディングを実施し、新たな旗艦店として栃木県宇都宮市に「魚米」を出店いたしました。この結果、8店舗を出店し、2店舗を退店したことにより、国内の総店舗数は、191店舗となりました。改装につきましては、店舗サービス及びお客様の利便性向上のため、7店舗実施いたしました。

この結果、国内事業の経営成績は、上記の施策を行ったことにより、売上高585億7千9百万円（前年同期比10.0%増）、セグメント利益49億8千1百万円（前年同期比57.8%増）となり、過去最高の業績を達成いたしました。

なお、国内店舗は全て直営店舗であります。

(グローバル事業)

グローバル事業につきましては、2024年10月にタイに1号店（フランチャイズ店舗）をオープンしたほか、フランチャイズ店舗の収益力強化のため、海外店舗に赴き、現地で営業面でのサポートや現地のニーズに合った商品の提案、新規エリア進出に向けた市場調査を積極的に行ってまいりました。また、子会社につきましては、ハワイ州におけるラーメン事業のオープンに関する準備などを着実に進めております。

店舗展開につきましては、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗で、10店舗出店し、9店舗退店したことにより229店舗となり、米国子会社につきましては、2店舗退店し、11店舗となりました。海外の総店舗数はフランチャイズ店と直営店合わせて、240店舗となりました。

この結果、グローバル事業の経営成績は、売上高88億9千3百万円（前年同期比3.4%増）、セグメント利益18億1千1百万円（前年同期比2.8%増）となり、国内事業同様に過去最高の業績となりました。

グローバル事業の売上高の内訳は、米国子会社の店舗売上高54億8千9百万円、フランチャイズ契約先への食材等販売による売上高16億8千1百万円、フランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入（海外店舗売上高の一定率等）17億2千2百万円等であります。

なお、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高の合計は、732億4千1百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

これらの結果、当連結会計年度の総販売額は、1,318億2千万円（前年同期比10.0%増）となりました。
 なお、当連結会計年度における店舗売上高及び当該期間末の店舗数の状況は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
店舗売上高			
国 内	53,228百万円	58,578百万円	5,350百万円
海 外	66,551百万円	73,241百万円	6,689百万円
店舗売上高合計	119,779百万円	131,820百万円	12,040百万円
店舗数（四半期）			
国 内	185店	191店	6店
海 外	241店	240店	△1店
店舗数合計	426店	431店	5店

（注）店舗売上高及び店舗数の海外は、海外子会社の店舗売上高及びロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高或いは店舗数を合算しております。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

資産合計は、前連結会計年度末に比べ20億3千9百万円増加し、348億1千4百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加14億4百万円及び繰延税金資産の増加5億7千9百万円があったこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億8千4百万円減少し、177億5千3百万円となりました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定を含む）の減少12億3千1百万円及びリース債務の減少9億4千万円があった一方で、未払法人税等の増加4億4千6百万円があったこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ35億2千4百万円増加し、170億6千万円となりました。これは主に配当金の支払14億1千2百万円を、おこなった一方で親会社株主に帰属する当期純利益の計上49億6千万円があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は7.7ポイント増加し、49.0%となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ14億4百万円増加し、当連結会計年度末には119億5千2百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、67億8千7百万円(前年同期は62億1千6百万円)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益66億4千2百万円、減価償却費19億1千9百万円による増加があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、17億7千2百万円(前年同期は9億6百万円)となりました。これは主に、店舗の新設等による支出20億6千4百万円があった一方で、差入保証金の回収3億1百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、35億8千5百万円(前年同期は25億9千9百万円)となりました。これは主に、長期借入の返済12億3千1百万円、リース債務の返済9億4千万円を行ったこと等によるものであります。

（４）今後の見通し

外食産業におきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策等の効果により緩やかに個人消費が増加しているものの、米価を中心とした原材料価格の更なる上昇、人材不足や物価上昇に伴う人件費の上昇、米国の通商政策や急激な為替相場の変動による影響、国内、海外ともに他社との競争激化等、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しい状況が続くものと見込まれます。

このような状況の下、当社グループは新たな経営体制のもと、原材料調達力やマーケティング力の一層の強化、グローバル戦略の更なる推進に注力していくことに加えて、従業員のモチベーション向上や優秀な人材の確保、定着を目的とした給与水準の引き上げを行うことで、数値目標の達成及び持続的な成長を目指してまいります。

次期の業績見通しといたしましては、売上高723億円（前年同期比7.2%増）、営業利益70億円（前年同期比3.1%増）、経常利益72億円（前年同期比3.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益48億円（前年同期比3.2%減）と売上高、営業利益及び経常利益は、米価上昇の影響を織り込みつつも、過去最高を更新する計画としております。なお、米国の関税措置が事業及び業績に与える影響について、現時点で見積ることが困難であり、当社グループに与える影響は限定的ではあるものの、想定される影響を最大限織り込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当連結会計年度において繰延税金資産の回収可能性に伴う一時的な増益要因があったことを反映した計画としております。

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと認識しており、株主資本の充実を図るとともに、安定的な配当及び株主優待の発行を継続して行うことを基本方針としております。

当期の年間配当につきましては、当初1株当たり60円の配当としておりましたが、2025年3月18日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」のとおり、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、当初予想の60円から、10円増配の1株当たり70円（うち中間配当金30円）とさせていただく予定でおります。

次期の配当につきましては、今後の利益水準や設備及び人的資本投資の計画を総合的に勘案した結果、当期と同額の1株当たり70円（うち中間配当金35円）とさせていただく予定でおります。

なお、当社は、株主優待制度を実施しており、より多くの株主の皆様当社ファンになっていただき、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の拡大を図ることを目的として、株主優待制度を充実させることといたしました。詳細につきましては、本日公表の「株主優待制度の一部変更（拡充）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、今後の情勢を考慮の上適切に判断していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,547	11,952
売掛金	2,505	2,372
商品及び製品	572	705
原材料及び貯蔵品	93	69
その他	556	734
流動資産合計	14,275	15,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,540	12,376
機械装置及び運搬具	314	314
土地	651	651
リース資産	7,649	6,926
その他	3,656	4,702
減価償却累計額	△12,375	△13,175
有形固定資産合計	11,436	11,796
無形固定資産		
借地権	35	35
その他	299	248
無形固定資産合計	335	284
投資その他の資産		
投資有価証券	35	37
差入保証金	4,460	4,369
繰延税金資産	1,401	1,980
投資不動産	494	397
減価償却累計額	△279	△231
その他	616	347
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,726	6,899
固定資産合計	18,499	18,980
資産合計	32,774	34,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31 日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,367	2,652
1 年内返済予定の長期借入金	1,231	1,231
リース債務	1,251	1,062
未払費用	2,071	1,949
未払法人税等	1,049	1,496
賞与引当金	255	405
資産除去債務	29	5
その他	2,401	2,011
流動負債合計	10,657	10,813
固定負債		
長期借入金	2,011	780
リース債務	5,623	5,127
長期リース資産減損勘定	5	2
資産除去債務	903	992
その他	35	38
固定負債合計	8,580	6,940
負債合計	19,237	17,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,398	2,402
利益剰余金	10,745	14,293
自己株式	△77	△77
株主資本合計	13,166	16,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	2
為替換算調整勘定	370	340
その他の包括利益累計額合計	370	342
純資産合計	13,536	17,060
負債純資産合計	32,774	34,814

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	61,838	67,472
売上原価	25,439	27,249
売上総利益	36,399	40,222
販売費及び一般管理費		
賃借料	3,534	3,661
給料及び手当	15,933	17,305
賞与引当金繰入額	253	397
その他	11,759	12,066
販売費及び一般管理費合計	31,481	33,430
営業利益	4,917	6,792
営業外収益		
受取利息及び配当金	64	73
受取賃貸料	14	9
受取手数料	147	146
貸倒引当金戻入額	20	0
雑収入	57	19
営業外収益合計	302	249
営業外費用		
支払利息	87	69
賃貸費用	22	1
和解金	20	—
雑損失	9	28
営業外費用合計	139	99
経常利益	5,081	6,941
特別損失		
固定資産除却損	31	7
固定資産売却損	—	6
減損損失	266	266
賃貸借契約解約損	3	18
特別損失合計	301	299
税金等調整前当期純利益	4,779	6,642
法人税、住民税及び事業税	1,445	2,266
法人税等調整額	72	△584
法人税等合計	1,517	1,681
当期純利益	3,262	4,960
親会社株主に帰属する当期純利益	3,262	4,960

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	3,262	4,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	234	△29
その他の包括利益合計	236	△28
包括利益	3,498	4,932
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,498	4,932

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2,396	7,747	△78	10,165
当期変動額					
剰余金の配当			△264		△264
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,262		3,262
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		2		1	4
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	2	2,997	0	3,000
当期末残高	100	2,398	10,745	△77	13,166

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	△0	135	134	10,300
当期変動額				
剰余金の配当				△264
親会社株主に帰属する 当期純利益				3,262
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				4
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1	234	236	236
当期変動額合計	1	234	236	3,236
当期末残高	0	370	370	13,536

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2,398	10,745	△77	13,166
当期変動額					
剰余金の配当			△1,412		△1,412
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,960		4,960
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		3		1	4
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	3	3,548	0	3,552
当期末残高	100	2,402	14,293	△77	16,718

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	0	370	370	13,536
当期変動額				
剰余金の配当				△1,412
親会社株主に帰属する 当期純利益				4,960
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				4
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1	△29	△28	△28
当期変動額合計	1	△29	△28	3,524
当期末残高	2	340	342	17,060

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,779	6,642
減価償却費	1,999	1,919
減損損失	266	266
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	149
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	△7	-
受取利息及び受取配当金	△64	△73
支払利息	87	69
固定資産除売却損益 (△は益)	31	13
賃貸借契約解約損	3	18
売上債権の増減額 (△は増加)	△695	133
棚卸資産の増減額 (△は増加)	201	△175
仕入債務の増減額 (△は減少)	△349	286
その他	693	△628
小計	6,931	8,623
利息及び配当金の受取額	12	70
利息の支払額	△87	△68
法人税等の還付額	37	-
法人税等の支払額	△677	△1,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,216	6,787
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,095	△1,864
無形固定資産の取得による支出	△27	△67
差入保証金の差入による支出	△91	△132
差入保証金の回収による収入	398	301
投資不動産の売却による収入	-	50
その他	△90	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△906	△1,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,230	△1,231
リース債務の返済による支出	△1,103	△940
配当金の支払額	△264	△1,412
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,599	△3,585
現金及び現金同等物に係る換算差額	148	△24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,859	1,404
現金及び現金同等物の期首残高	7,688	10,547
現金及び現金同等物の期末残高	10,547	11,952

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、レストラン関連事業を行っており、直営、フランチャイズのサービス形態別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社は、管理体制別のセグメントから構成されており、「国内事業」及び「グローバル事業」の2つを報告セグメントとしております。

また、当連結会計年度より「海外事業」としていたセグメント名称を「グローバル事業」に変更しております。当該名称変更によるセグメント情報に与える影響影響はありません。なお、前連結会計年度の報告セグメントについても、変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
	国内事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	53,234	8,604	61,838	—	61,838
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	53,234	8,604	61,838	—	61,838
セグメント利益	3,155	1,762	4,917	—	4,917
セグメント資産	23,920	5,082	29,002	3,771	32,774
その他の項目					
減価償却費	1,567	223	1,791	208	1,999
特別損失(減損損失)	209	57	266	—	266
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,110	227	1,337	51	1,389

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社及びセンターの固定資産等であります。その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び損失、有形固定資産及び無形固定資産の取得価額であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
	国内事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	58,579	8,893	67,472	—	67,472
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	58,579	8,893	67,472	—	67,472
セグメント利益	4,981	1,811	6,792	—	6,792
セグメント資産	25,141	5,570	30,711	4,103	34,814
その他の項目					
減価償却費	1,543	193	1,737	182	1,919
特別損失(減損損失)	239	27	266	—	266
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,940	715	2,655	267	2,922

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社及びセンターの固定資産等であります。
その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び損失、有形固定資産及び無形固定資産の取得価額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内事業	グローバル事業	合計
外部顧客への売上高	53,234	8,604	61,838

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
53,234	5,487	3,116	61,838

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	合計
9,368	2,068	11,436

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内事業	グローバル事業	合計
外部顧客への売上高	58,579	8,893	67,472

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
58,579	5,489	3,404	67,472

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米国	合計
9,656	2,139	11,796

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)及び当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

「3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」に記載のとおりであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	766円66銭	966円17銭
1株当たり当期純利益	184円76銭	280円95銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式が存在しないため記載して おりません。	潜在株式が存在しないため記載して おりません。

(注) 1. 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産額」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,262	4,960
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,262	4,960
期中平均株式数(千株)	17,656	17,657

(重要な後発事象)

該当事項はありません。